

2019.8.1



えんしゅうびょういん 情報紙

## 薬の一包化(One Dose Package)について



### <はじめに>

こんにちは、薬剤科です！  
皆さんは薬の『一包化』をご存じですか？  
上の写真のように錠剤やカプセルを、飲む時間ごとにまとめて1袋にすることです。  
今回は、この『一包化』について簡単にご紹介いたします。

### <一包化のメリット>

- ・薬の飲み忘れ、飲み間違い、紛失を防ぎ、管理がしやすくなる
- ・手や目が不自由で、何種類ものお薬を出すのが難しい方でも簡単に飲める

### <一包化のデメリット>

- ・作るのに時間がかかる（待ち時間が増える）
- ・1つ1つが何の薬か分かりにくくなる
- ・調剤薬局での支払いが増える（自己負担は保険によって違います）



---「思い込み」のおはなし--- 2019.3.1 No.27

【担当：心理相談室】

クイズの答え！！

上から十字に1回2回とナイフを入れ、その後で横から1回ナイフを入れる。

(上から3回ナイフを入れてしまうと、6切れになってしまいますよ。)

## <一包化できない薬>

- ・厳密な管理が必要な薬
- ・シートから取出すと品質劣化する薬（光や湿度に不安定な薬等）
- ・症状に応じて自己調整する薬（熱さましや下痢止め等、症状が無ければ飲まない薬）

## <一包化のつくりかた>



写真①



写真②



写真③

病院や調剤薬局によってつくりかたは違いますが、当院では写真①の機械を使って一包化をします。カセットにはあらかじめ100種類以上のお薬がセットされており、処方せんに応じて必要な数だけが袋に落ちる仕組みになっています。カセットに用意されていない薬は、写真②のようにトレイに手作業でセットします。出来上がった写真③のお薬を、間違えがないよう薬剤師が1つ1つ丁寧に確認をし、完成です。

## <おわりに>

お薬の一包化には医師の指示が必要です。  
お薬の管理に自信がない方や、錠剤をシートから取り出すのが難しい方は診察の中で医師に相談してみてもいいのではないでしょうか。  
薬の管理以外にも気になることがあればお気軽にご相談ください。



**\* 取り上げて欲しい病気や検査、質問等がありましたら、投書箱やよろず相談窓口までお気軽に声をかけてください。企画の参考にさせていただきます。**